

地域科学技術戦略 主体は？

東北大学

原山優子

yuko.harayama@most.tohoku.ac.jp

論点

- 地域科学技術とイノベーション
- イノベーティブな地域に変革する(させる)には？
- 誰がイニシアティブを取る？

地域科学技術とイノベーション

- 知識集約型産業がもたらす変革
 - － 情報・知識・創作活動の相対的価値 ↑
 - － 科学技術と産業のリンケージ ↑
 - 外的要因の内生化
 - **地理的近接性！**
 - － 時間的・空間的・物理的な制約 ↓
 - **立地を選択する基準が変化**
 - － 変革のスピード ↑
 - しかし適応コスト ↑ ⇒ **実験の場！**
 - － イノベーションの連鎖 ↑
 - 補完性を持つ技術
 - 技術、サービス、ライフスタイル ⇒ **場！**



地域とは？

- 地域を語る・・・
 - － 地域の資産(+ & -)？
 - 資源、環境、歴史的経路、文化、
 - 人的資本、経済資本、技術資本、社会資本
 - **活用状況？発想の転換！**
 - － 誰の視点から地域を語る？
 - 生活者、労働者、企業、公共機関、地方自治体、国・・・
 - **当事者意識を共有するには？**
 - － 何の視点から地域を語る？
 - 生産拠点、産業構造、社会構造、社会環境、自然環境・・・
 - － 地域に何を望む？
 - 比較優位性？
 - 経済成長？持続可能な発展？

「イノベーティブな地域」への道のり？



- モデル化すると・・・

- 地域優位性の決定要因：Porterのダイヤモンド・モデル

- 要素(インプット)条件(人、資本、物的インフラ、情報、科学技術インフラ等)
 - 需要条件(質の高い地域の顧客等)
 - 企業戦略・競争環境
 - 関連・支援産業



- そこに至るには？

- クラスタ形成：Feldman(2005)の3段階モデル

- 第1段階：**地域環境**(制度 & 資源) + **政策**(機会) + **潜在的な起業家**
⇒ 試行錯誤、学習効果
 - 第2段階：企業創出、協働、ネットワーキング、**ビジョン形成**、吸引力
⇒ 進化、認知度 ↑
 - 第3段階：**社会支援基盤**、多様な起業家集団
⇒ 次世代スタートアップ、起業文化

「イノベーターティブな地域」に 変革させる(する)?



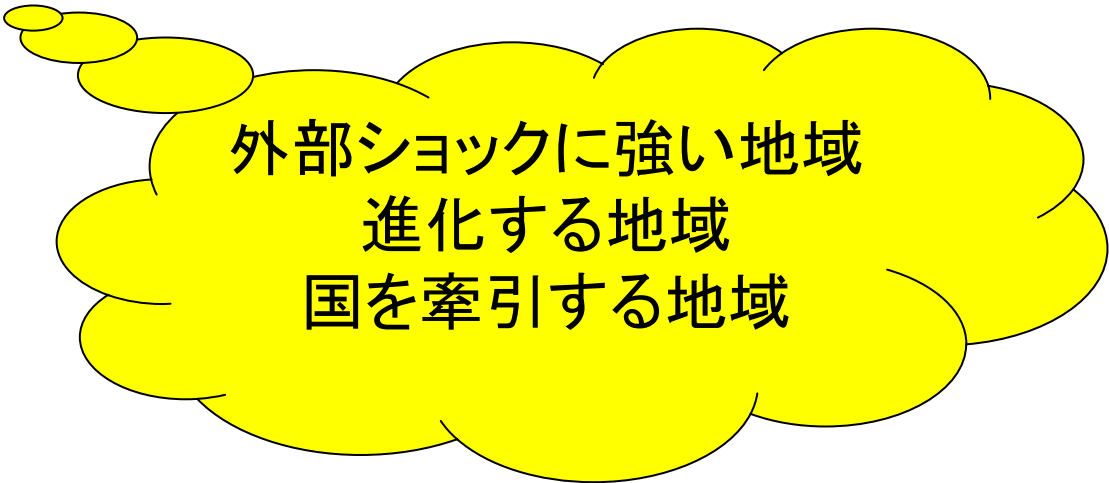
- ドイツ
 - InnoRegio
 - BioRegio
- フランス
 - RETIS (France Technopoles Entreprises Innovation + France Incubation)
⇒ Technopôles
 - CIADT (Interministerial Delegation for the Development and the Competitiveness of the Territories)
 - Pôles de compétitivité
- スイス
 - SNSF: Priority Programmes
 - CTI (Innovation Promotion Agency): CTI Start-up, マッチングファンド
⇒ Bio-clusters
- フィンランド
 - TEKES (National Technology Agency of Finland)
⇒ ICT Cluster
- スウェーデン
 - Vinnova (Swedish Governmental Agency for Innovation Systems):
 - VINNVÄXT

変革後の地域

- イノベーションの生態系
- Serendipityの醸造



- 吸引力 ↑
- 発信能力 ↑
- 地域学習力 ↑
- 変革力 ↑



外部ショックに強い地域
進化する地域
国を牽引する地域

地域のアクター

– ビジネスの主体

- 中小企業（ベンチャー企業、スタートアップ企業、スピン・オフ企業、第二創業、・・・）、大企業
- 既存の企業、新興企業、誘致企業、進出企業
- 中核企業（Switchboard）

– サポート組織

- インキュベータ、サイエンス・パーク、VC・・・
- 産業振興組織、技術移転組織、ネットワーキング支援組織、・・・

– 研究機関

- 大学、高等専門学校、公的研究機関、民間研究機関

– 人材養成機関

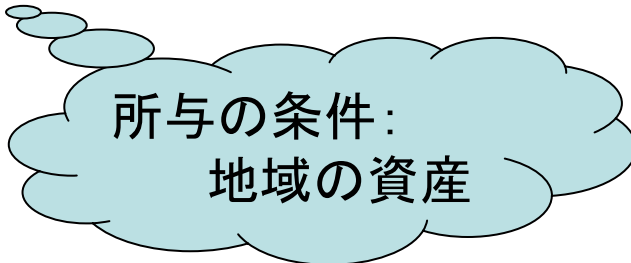
- 大学、高等専門学校、専門学校

– 顧客

- 一般消費者、企業

– 政府

- 地方自治体、中央政府、外国政府



所与の条件：
地域の資産

地域イノベーションを起す要素(2)

- 俯瞰図(時系列)
 - どこに何がある?
 - データマップ作成
 - 誰が誰と何をしている?
 - ネットワーク構造分析
 - 何が起こった?
 - アウトプット・波及効果の分析

加工

誰が何に活用する？

- 個々のアクター
- 任意団体
- サポート組織
- 政策立案者

誰が何をする？

- 個のレベル
 - Entrepreneurshipの醸造
 - 内向的な発想からの脱却
 - 個の確立
 - 異なる価値観の尊重
- 地域のレベル
 - ビジョンの醸成
 - 地域のアクターによる真剣な議論
 - 「地域の顔」の発掘
 - **実行！**
- 国のレベル
 - 「政府」の再考
 - 「地方自治体」の確立
 - 補完性原理 (Subsidiarity principle) の確立